

EV・PHVが走るまち シンポジウム



環境対応車を
活用したまちづくり



EV・PHVタウン

わが国では、少子高齢化社会や地球温暖化が急速に進展する中、誰もが安全・安心に暮らせる低炭素社会の実現が喫緊の課題となっています。

この課題を解決する有効なツールの一つとして、近年、市場導入されている電気自動車（EV）・プラグインハイブリッド自動車（PHV）や、実用化に向けた取組が進んでいる電動バスや超小型モビリティが注目されており、国土交通省と経済産業省では、これらの普及に取り組んでおります。

本シンポジウムは、経済産業省・国土交通省の取組を紹介しながら、行政関係者、企業、学識者など幅広い参加者のもと、「EV・PHVが走るまち」をテーマに、EV・PHV普及のための現在の取組及び未来のまちづくりについて語り合うことを目的としています。

開催概要

日時：平成23年2月4日（金） 10:00～17:00（開場 午前9:30）

会場：国立京都国際会館アネックスホール

参加料：無料（事前にお申し込みをお願いします）

定員：300名

主催：経済産業省

国土交通省

共催：京都府

京都市

一般社団法人 次世代自動車振興センター

参加申し込み・問い合わせ先

財団法人計量計画研究所

https://www.ibs.or.jp/?q=ojt/ev_phv_sympo

Fax：03-5229-8081

E-Mail：ev_phv_sympo@ibs.or.jp

※参加希望者の氏名・所属・連絡先をご連絡下さい。

申し込み〆切：平成23年1月28日（金）

「EV・PHVが走るまち」シンポジウム プログラム

開会 10:00～10:10

- ・主催者挨拶 経済産業省
国土交通省

第Ⅰ部 EV・PHVの動向 10:10～11:45

- ・基調講演 筑波大学教授 石田東生
- ・日本政府のEV・PHV普及政策と国際動向 経済産業省
国土交通省
- ・EV・PHVの購入補助制度と国内普及状況 次世代自動車振興センター
- ・地方公共団体より実証実験等の取組報告 京都府
京都市

第Ⅱ部 EV・PHVタウンでの取り組み 12:50～14:40

- ・パネルディスカッション EV・PHVが走るまちの”今” 経済産業省
EV・PHVタウン
自動車メーカー、他

第Ⅲ部 環境対応車の進展と未来のまち 15:00～16:50

- ・パネルディスカッション 環境対応車の進展と未来のまち 国土交通省、他

閉会 16:50～17:00

- ・総括
- ・閉会

会場：国立京都国際会館
(京都市左京区岩倉大鷲町422番地)

- ・京都駅から地下鉄で20分
国際会館駅から徒歩5分
※改札から地下道を通り、
出口④-2をご利用下さい。

